

第42回 播淡画像診断研究会

謹啓 時下、皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

さて、第42回播淡画像診断研究会を下記の要領で開催致しますので、何卒万障お繰り合わせの上、ご参集下さいますようご案内申し上げます。 謹白

2020年 1月吉日
第42回播淡画像診断研究会
当番世話人 桑田陽一郎
代表世話人 村上卓道

記

日 時： 2020年 2月 6日(木) 18時30分～

場 所： ホテルキャッスルプラザ

明石市松の内2丁目2番地 TEL078-927-1111

【情報提供】「非イオン性ヨード造影剤 イオメプロール注射液について」 エーザイ株式会社

【症例検討】 18:40～

「CLLの治療後に現れた胸部異常影」 兵庫県立がんセンター放射線診断科 田中 千賀 先生
「隣腫瘍の一例」 神戸大学医学部附属病院 放射線診断 IVR 科 上月 瞭平 先生

【特別講演】 19:30～

座長 神戸市立西神戸医療センター 放射線診断科 桑田 陽一郎 先生
『 肺がん検診 ー見落としを防ぐコツー 』
北播磨総合医療センター健康管理中心 足立 秀治 先生

【講演要旨】

肺がん検診における胸部単純 X 線検査の役割は、根治可能な肺がんの早期発見、早期診断をすることであるが、3cm 以上の比較的大きい肺がんを見落とさないようにすることも重要である。読影時には、①肺がんには多くの組織型があり進展様式の理解が必要、②腫瘤影や結節影を示すとは限らず、無気肺などの二次変化や、淡い限局性陰影や線状影・索状影としてみられることがあるため、画像のでき方の理解が必要となる。見落としを防ぐためには、①連続する臓器は連続して辺縁部(線)をおいかける、また変な線を見たら周囲を確認、②左右を対比、③かくれんぼ肺癌の特徴を理解、などが重要である。ポイントは、「線、左右差、立体感覚！」読影を楽しみましょう！

- * 日医生涯教育講座2単位(11: 予防と保健、46: 咳・痰)、
日本医学放射線学会2単位取得しております。
- * 日本専門医機構認定放射線科領域講習1単位を申請中です。
- * 当日参加費として1000円頂戴いたします。

共催 播淡画像診断研究会 兵庫県がん診療連携協議会 明石市医師会 エーザイ株式会社